されてるる、此の

北満製粉を統一

外輪離と豊作で製紛界活况

いに注目されるに至つた

鄭總埋等發起で

東部汎索地方に

大々的畜產

特別市成立披露の宝を張つた後、時よりハルピン日本側配後大時よりハルピン日本側配後大時よりハルピン日本側配をお亭武蔵野に招待して

人製粉會社成立

-月ごろ實施か

印度立法議會から

王子廟がせら有力である

は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓は領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓には領年同期より千五百萬ルビ 成る可く成立せしめんさの窓には領年同期よりでは、1000円に関する。 日印妥協說高まる 目に関するものあり、各方面 地して省内検査業の機能は耐 理の際には南拉領地方を相呼 は、大きなのであるがこれが質 をなすこことなり。具体案に蓄酢飼育改良の基礎的大路胶

八月十五 日現在 (東京二十六日最重達) 水稻 作况は苗代明の天饒概して適 順にして苗の成育良軒に進み を植像は、氣温高く晴天觀き で一部地方に旱魃があつたが その他の地方では成育促進し 十五日現在の作況は全観的に 見れば稍良好である

米作概况 稍良好

と数寄屋棚の方を指した。 それがやああつちへ行き

て行つた。 ではそれからまた電車の線路らしつて 一人はそれからまた電車の線路らしつて 一人はそれからまた電車の線路らしつて 一人はそれからまた電車の線路らしつて 一次子は言葉化を濁すやうにさらの前の通りを敷寄屋棚の方へ歩い が子は言葉化を濁すやうにさら 「あ」、さうし……o 其時の話

共同貨事務所

東二條明6世五

是非一度

八日

(自年後六時)

粧粧品品

店店場

商

現平金

本泰

洋洋

號行行

御來觀を

巻といふほどではなかつたっ二の方は、近頃もりやあお可哀さら人職りはあつたけれども、順殿いらつしゃるでせらが、あの兄妹でこは観楽職りと喰つて、かな『あのね、あなたも大抵は知つて

結三八二八番



人は歌つて瓦に何か考へごとでもなのよ

してゐるやうな様子で、首葉れな『えょ、あたしもそりやあほんとしてゐるやうな様子で、首葉れな『えょ、あたしもそりやあほんとがら歩いていつたが、ところどこにお嫁ししてゐるんですの。以証がら歩いていつたが、ところどこにお嫁ししてゐるんですの。以証ければならなかつた。様でから不て、思さんは数工になるやら、様でに自城戦が紛も鳴らさずに飛びさんは数工になるやら、様で何だか歳の暮つて賑やかでいる人ともお辛いだらうと思つて、そので何だか歳の暮つて賑やかでいる人ともお辛いだらうと思つて、そ 千枝子は何を思ったかそんなこ

が運賃の機性を排つてるるか家の手に入つてるるのは領域

柳洲領は一躍して世界の大製

日満製鐵合同問題

五點此大河內正敏述

のおいがに続しいやうな質面Pなが、がお金の節にそんなに苦粉していがお金の節にそんなに苦粉してい に りしてしまつたの……まさかと風ないた時には、ほんとにびつく といいた時には、ほんとにびつく 川質品安賣 連大店本

球

博多屋

話三四四六

期時好の動運外野

一 其 魚 テニス用

しに貼っていふのは・・・・・」
「ねえ、終子さん。何なの、あたさんが、

いつたの

倒でるのは錯誤である。 をかへもみず、そのな をかへもみず、そのな

印刷

東三条譜三八洲太龍南霧 西田方山

機構法花泉心春郷により電話二五四四番電話二五四四番 入襟ン



秋 子供ジャケツ 婦人セーター 弊店のショウウインドーから!! の新衣裳は…!! 平本洋 行 旅行具 スカート

時計の御用は

初心者歌迎出银数楼O即招聘 流筑前琵琶教

の 当人の 玉を碎 禁無斷上映上演

中
谷
時
古

「何なら何處か解かなところで休ですの」だか思と一様に行つたつきりな特になって、 だか思と一様に行つたつきりな きませう」
・ それには及はないわっぽのあの方識のことはよく御春知え、それには及はないわっぽのあの方識のことはよく御春知え、それには及はないわっぽのあの方識のことはよく御春知 かまり行つちゃあいけないつているのですの、兄が何うしてだかあん は、一月学はかり前にお食ひして

(多年)が標準でも第一年直に参上 新京富士町大丁日二 高金条内 久保 工務所 高士町大丁日二

日本領線 大 和 詳 行 本稿號三七〇五番へ 番三七〇五番へ 遺金 高價買入 派出

何卒御利用願マス御一報次第派遣致シマスカラ **會員募集** 公認松崎派遣婦會 曙町二丁目二七

金婆羅三四(チ出) **見入了日 報信二九六二番 藤 夢 斯 斯** 話讓 日 一款買引リ東京へ国際列車・

北 鲜 経由東京~!! 大阪~!! 濒荒丸 天草丸 雄星 清津出帆 源 一每六十六 六日日 健學·清津出帆 京 北日本汽船株式曾社 三八四(月)回

市内バス料金英斷的値下奉仕

新京驛 ₫-一▷南關間 五錢均一 Ξ

Ξ 道

間

册 九 月 洲電氣株式會社新京支店

月

-

B

赤煉瓦製造販賣

東品部同様御引立の程御顧致し

O七 二六業 番部

八月廿九日 (聖機大牌) 丸 か 棒 選 蚤 化 御

粧

店店



理 用)

案の實行に努む

重大案は首相、

總裁で協議

之を要求せば拒否せのと見ら

5

林聯合艦線司令長官宛艦式に際し断京御友會から小 二十九日の海軍特別大廈習銀

山本"間原"近線、照護士等八 | 「東京七六日発調通)東京尉 はクニフブーソン號で二十五 (東京七六日発調通)東京尉 はクニフブーソン號で二十五

し護んで艦線將士に對し萬特別大觀艦式の御蝶典を祝

今後は關係各省で

する場合あるかの如くほのめかして居るが、政友會としてはある、尙ほ齋藤首相の談によると政、民、國の三黨首と會合るとの輕い意味で、その場合近衛貴族院議長も訪問の模様であるが、確開する所によ國川總裁をも訪問する意向の模様であるが、確開する所によの東京廿六日韓國通)齋藤首相は舉國一致の意味に於て安達(東京廿六日韓國通)齊藤首相は舉國一致の意味に於て安達

策協定を終

h

れてゐる

眞の擧國一致の意味に於て

〜實現か

安達總裁をも訪問

香の三ヶ所を撮影した。又呼 は周境を越へ黒河上空に飛柴

日の南日正午ツ崎水上飛行機

二十六日午後一時より社員供験部に於て料度され昭和製織所がの製鋼所に引機がに引機がに引機がに引機がに引機がある製鋼所に引機を設けるここに編集異語なく決

語談士を代表さして領洲崎へ 在蒲島軍、開談士の韓州崎下 の視察"調査"、治外法權撤費、 登付調查"司法制度、法律制度 及び調查"司法制度、法律制度

哈爾賓支所 滿洲航空會社 (チテハル壮六日観劇通) 某

質ありき何せられて居る

定した

海友會

東京辯護士 會八辯護士

つたが一行は世七日午後七号 半東京砂カ月五日新京者の豫

ので二十六日各方面の戦係者

けるミころあつた

中野江漢氏

を一席放送

東任用交渉等を含すこと。

洲航卒株式豊社では先設ハ

日滿法曹會創立

宋子文神戸へ

意機数訪問に依ち

験首相の層

自由なる空気の内に協調を進 り診岑材料を提出せしめ三者 食談の結果に依り其常度取翻 めた上

ではる域政府制では学屋して ある模様である

(東京七大日發網頭) 若規總

若槻

開のため単

述べた後

旨を述べ首和より感謝の酵を

見されるが今後用駄組載が度 た、機理ご鈴木氏さはまだ自

人首相ご協議するなごを云ふ

ろ限もうお訪ねする理定は

日間税を引き上けたが、更に 引上ける成れあり、日本側面 以来だ之が對抗策を一致し な来だ之が對抗策を一致し

者はあり、外野省では近く 有を統制するの必要ありさ 者を統制するの必要ありさ

ば、こくにも若退へものナ たが、二ヶ骨順の眼で今日 たが、二ヶ骨順の眼で今日

し、今の模様では機選の

の問題なごは少しも出なかつのだから今日の意見では政策

先日の食見で全部潰んでゐる、用事は 今日首相を訪問したのは全く

(東京廿六日候網通) 開電紡

据者に同意さ決定した

の開戦が新京海友律宛であつ

直通列車運轉

北欧の歐亞連絡サービス

新入社員は昭和製鋼所

獨逸再度の

對日關稅引上げの虞あり

紡績聯合會

も少く、関西側でも機短振躍 短率問題を協議の結果結布輪 短率問題を協議の結果結布輪

6 製品輪操六

林指揮官の名で

新京

滿洲里間

首相訪問

國策問題に觸れず

若槻總裁

御邪魔した古

其時總裁は今週中は種々の 本政友曾總裁さ出會つたが 時日海軍即艦式階級の懸鈴

(東京七六日發館頭) 調館協

自議を决裂に導か ソ聯側二十四日の會商に關し 昨日聲明を發す んどするもの

ここを裏書きする、カズロフスキイは淅洲國の提案は、以前提案された買收價格を審議することに同意する旨聲明したるは、ソ側が淅洲側と協議するの用意める八月二十四日會商に於て換算率問題を審議中、カズロフスキイが、金留の圓換算率[東京世大日登頭通] 北國交渉に加しソ県は二十六日中後三時左の発明を発した 五千萬圓の別言に過ぎずソ側の同意に對する回答と認められれ

間めその責任を織洲代表に負はしむる旨を指摘し した。交カズロフスキー氏は大橋代表が換算率の事務的養殖を担否したるは、會額を研裂させんさする試みださ

ての意向は何も話されなかを規氏が来られたので別に蹴さし

もお目にからるこさになる

いづれ來週中鈴木氏

は午の非常時に臨して

してゐるものき思ふ。

對支政策の

打開を策し

杉村陽太郎氏が満、支を歴訪

「東京化六日酸國馬」若規比

の表面的報告によつて非常を確従るに近、一五町の砂策協定について非経

を ない で出来る限りこの方法に向 で出来る限りこの方法に向 で出来る限りこの方法に向

場赤系幹部が 哈滿間ゼネ、ストを决行?

大名(氏名不詳)はA は沿線各地の同志にゼチラ 爾洲里に向ひつつあり、一行

蘇ウ陸相の ボロジャ演習視察 時節柄重要視さる を
 本
 本
 本
 は
 は
 か
 は
 た
 は
 た
 は
 た
 は
 た
 は
 た
 は
 な
 ま
 は
 れ
 ま
 は
 な
 な
 は
 は
 な
 な
 な
 は
 な
 な
 な
 は
 な
 な
 な
 は
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な
 な

を脱裂せるは蘇桑東崎間の協議を脱裂せるは蘇桑東崎の協議のは 十七日新京へのから、 十七日新京へのかピンサ六日登記部 外で部代表施膠本氏は二十七日を記述 り の管値よりも二銭乃至五銭安契約をなし其價格は、大吐側が非常計の如きは既に購入の

一黨首の會合

松方石油、大学の石油、ガッリン資出し間近の石油、ガッリン資出し間近の石油、ガッリン資出し間近の石油、ガッリン資出し間近の石油、ガッリン・

ないが来逃中には食見し度 いき思つて居るさ云はれた 旨報告種々懇談、會見僅か十 一二十四日の會見で同機裁より 吸府を支持援助するやう貧明 してるるので具体的破骸問題 に就ては何悠鯛れるさころは 無かつ

牽制を策

たき思ふか、何かこの非常ので大体政策的一致は出來 時に根底をなす大きな映像

こ三人で序々中台して此等になる。然し欧氏兩葉柳載 度の會合は意義のないこと を樹立するやうにせねば今

貴院力師で今度の政友智はない。 「東京壮六日發調通」杉村陽太郎氏の場所、支那各地派遣は必使の努力に俟つものありさ公使の努力に俟つものありさとしたが、右は内田外印が公使の努力に俟つものありさい。 振りは明待されて居る うし之を向ふに創しての活躍へいい。ライヒマン氏で時を同くで議所、胸支、腹喉等を訪問す

"

黑河、

呼瑪を空中撮影

一日も續けざまに

聯飛機越境

2年天二十六日度 1850 過来 「年天二十六日度 1850 過来

湯

國策協定で 公正會の申合はせ

南震撼教訪問による絶策協定 事は奉納一致の實さならめて政務懇談會を開催し、標準の 日の場合兩鐵總裁さ世見する公正會は午前九時昭和會院に 用が有る場合なら別さして今

岩槻總裁と會見後

齋藤首相

み朝氏の信望を恢復せよ

を貸した 勇柱邁進するこごが人心を 用信により受験政績を定め現内閣は批脳の精神に能み 以だ、吸蓋に於ては自る省 断にし欧界を常道に復す所

を持つて日本代表部が を希望

目下の機靜観の状態であるので かさの氏観明認向もあるので はない はない たものではなく、又日本商品 ける直接職係智業者ご協請す の直接輸送ある開催印度に於 答である

まづ河底の浚

警官一行

賑かに出験

四

平

街

主ィする日英富業者協議者のとに終て開かるべき場糸何を 「東京仕六日稜崎通」ロンド

ランダに立ち寄り英語に對す

週間の鎌倉で調査を實施する制目的原域に向け出る、約二

今割するものさして多大の卵や後の減円治安工作に一紀元

日蘭協定

るさ同様日農富業者協議を開き日開協定をなさんさする根 語が日本在留のオランダ人職 語されたが、我常業者代表に 保者になつて我演業者代表に 指導調査並に行政機関の貢献指導調査・土地區、北鐵東部線地區。 古世ン地區、北鐵東部線地區。 古世ン地區、北鐵東部線地區。 古典資指導班シ組織し全省へた

味が挑はれてゐる

次させるものも如く。 意々治療養出を

鐵道愛護

書中の歳息よ左配日限で管路

のでせう

るこさきなつた

官吏三名を以て一班さし。都向は何指導班は省各職の日職

就、初期の目的に向ふこさも 熱河攻略せん」さの勧誘を一 最一略治源に向つたが、数日兵国は就に十八日太閤鏡を出 ものさ観られてゐる。母ほ湯中には湯半全部の出動をみら 綿糸布業者から

総路場側でも之れが開催を計

をから中間各様にても 変から中間各様にても 質施す あ方針であるさ

四洗線の試み

選、洗南の五ヶ所 耐坡、郷家屯、太平川、関

航空會社建築 落成披露

吉林全省を

四區に分ち

治安工作實狀を調査

綿業界元老

吉林治維委員會の新施設

時四十五分着第四列車に

連絡一の直端車を

| 円惣三郎氏は二十四日午後七|| 「大阪二十七日最高頭」綿*

の6が、今回同委員會に遊勧 古林省治安維持委員會では省

分養第三列車に連絡してゐる命、のハルピ≫午前九時四十

中間十分死去した。享年九十

安東港の

(安東後) 安東市健阪の高め 「安東後の改修は頗る緊急事さ とにぶを注ぎ種々の具体案を とにぶを注ぎ種々の具体案を 深に重きを着3今冬時氷期 明は江河底をダイナマイト 濃から

五日午前十一時三十分3別車屯の各寮署員は豫定舗も二十七の各寮署員は豫定舗も二十

受け爲歳聲程に滕四一路其の むる日様在住官民の見送りをで運気軒昂さしてホームを埋

0

観トけ得るは極めて容易でぎ 会に依れば何底四呎の深度に この傷 修に先立つ河底浚渫を完成し、可及的速かに安東港の る意向を有してるる模様であ 淡で(ドレフデャア)でも時 質が許せば英州より精巧な 爆動に依る深溝作業を實施せ 地務所長着發 新任

ピン支所を頻樂中であつたが 十七日午後大肆半科亭鮮本店なほ兩氏は更迭披露の髯め二 に官民有志を招待一夕の清宴 營備會議 二十五日午後

落成式學行 族帝同様四することなった、
三十一日午前十時五十一分家
三十一日午前十時五十一分家
三十一日午前十時五十一分家

備會額を開催、午後四時飲會 部では額係日滿各機關聚業等 一時から四平街地區警備司令 **した**

入事往來

回本版

(若返へり漫談)

年支那の若返へり法を研究しつくした斯界の消人たる氏のこの放送は興味津々たる氏のがあらう。中野氏は語るたこさがある。今度放送的からの依頼で「若返へり漫 おで新京欽送蘭の依賴により おっ年後六時二十分から七時

送する筈であるが、在支二・「糸返へり是談」を一くさり

▲合南産系現象選十三名二十七日午後三時二十四分不京 同川時三十分奉えへ 高川時三十分奉えへ 「一十四名二十四名二十四名」 入場料 大人平、80 事生平、50 小人平。80 ヒル十二年四十分 ョル大時四十分 二日間共畫夜公開 廿八日

申込,は五十名以上

チャップリ

行場に建築中の新泉管局が落 成したので来る州一日正中そ が頭B年前十時半から参判者 の希望の庾は新京上空游覧飛

の西廣場校々庭に開催

日中部賦に拉致され

船長薄洽夫妻以下判明

蘇聯へ拉致された者十名

スキー、コフ、

の十名でこの外編人 夏雨堂、劉古明、 地

洪崇仰等

大連で

五一五事件

山號乘組員

長さなり二十七日午後三時高 宝である となり見長春氏創立学員 条月十六日ごろから開催の像人姿弱ノラブさして更生する の他を央定するが秋季競馬は初京競馬ノラブは今回社園法 野山に創立棚倉を開き規約そ

衆内看は肥財

强盜

逮捕さる

座で

大十五番地、 請負人場町二丁目廿六番地、 請負人場町二丁目廿六番地、 請負人場町二丁目廿六番地、 職村氏の手にもるアテヒ商會支店越築場の競が不完全の貫一大音響さ共にが高い下で作業準備中たごれが買。下で作業準備中たごれが買って作業準備中たごれが買って作業準備中たごれが買って作業準備中

原地内に潜入し来づた明 数日前幅弦の目的をいつ

傷。体一面に打撲傷を受けたの苦カー名は頭部ニケ所に裂

は大連仕六日後間後の減刑の實 の地、山水素等、八木蘇山の海 氏の末唱するか、一五半件被 氏の末唱するか、一五半件被 大連市 西地、山水素等、八木蘇山の海 氏の末唱するか、一五半件被 大連市

(E)

火蓋総よ切らる

で一勝者戦に入る安區は不戦二勝さなり、 **安島は不戦二勝さなり。こと** つたが新京厩楽権したそめ保 竜力を賜つた役員諸

午前九時か

ら西廣場小學校々庭、

新設コートで開かれた。

和に選手の意氣更にあがり、早くも大倉氣材設コートで開かれた、この日紺碧の空は全新京排球選手權大倉はいよく二十七

丁權

會

のスポーツ日

観衆固味を吞んで競技開始を今や遅しさ待つ

氏に對して

県校B組(泉ーコール)保

支店長が態災國長格で支店 悩殺するつもり、御大原口 のユニフオームできづ畝を

偽物滿洲

0

第一次試合の機器區割

の秋劈頭を

かざる本社主催、

全新京の精鋭を

承思はや拍手を以てこれを 禮道、 學校 A 組 時の意氣に燃え

まづ壯 學校B組 第一回戰

檢 5178 車 0

學校A組

即向B組及び保安區で不収一 B保安區。 籤の結果

あつてわざ

保 8 安 212121 區 | | |

なほ 8 により 2182121 り 1021610 を終り

0 一時を数の論成時界では消滅側は 1246

鐵道 1

中 3 銀 21211621

18152111

また釣錢詐欺

新京百貨店前に! 見破られて逃走 を天実所に内縁の妻ハナミ潜 はつて奉天署員に逮捕された 同係よりほ犯人引取に池田都

樽以来後を縋つてるた跡講評 橋代の釣銭酢敷液尼ケ崎の認 一数が又もや二十六日現はれた ヘギ後四時半ごろ前話で「朋市内害 野町二丁目今 井梨崎 銭)を直ぐ日本橋通り新京百 貨店川で待つてるるから持つ 取軟膏一罐 〈 價格 】 問二

支拂ふから釣銭を忘れぬや 」さ往女して米たのでも 動物能欺横行の際さて 報盗に侵入した犯人であ

奉天で情婦と潜伏中 見破られたさ思ひ込み、二十十、大歳の内地人は 付つて た。屆出に接した情景園の前に出て何れへか 自貨店門を一巡の上 六歳の内地人は中 断の時け前以で目たで

がでは日下犯人殿操中で あ出る法 飞艇

家出青年が

飛び降り自殺

大同工業大塚氏次男

出頭し被害者の一刻も早き紋の足で特別區警察廳外事科に 件の詳細なら評録を聴取しそ 出さ犯人搜貨に萬金を叫され

はかつたので直に安東病院に出する場合のので直に安東附近で世代を開発を開発を開発を開発を開発しています。 はかったので直に安東附近で

なほ大塚氏は真に身柄引取の なに急行したが其の原因につ なにな行したが其の原因につ

中央源三十六大岡工業株式會・鎌て舞断家出中であつた市内

で去る一日趙春様王鳳山方に 「丁日竪峭桟趙東洋方を宿人 で逮捕した、右は吉林省永吉 新京 署司法保 でゆて帰 十時頃王、呂南刑事が天聚園不審の一個人を二十六日午後 人さ目屋を付け搜索中の事動 天飛嵐の 强盗捕は 育である丈けに非常なセンセ エント」の三大映画館の経營 現場ペカルナヤ街角に赴き事

師家族が付きしり

新京賽馬クラブ

けふ生る

愈

R

本

H

二割引

秋競馬は十六日頃

態賊に 拉致された

柳出の終んな題接だ、 戦を見せ領国の戦策大

が

日本伝統以

M

下いいよく競技開始上、大きの入場式(本社代十河總統の検修)

一切討伐をもつて解决

人質拉

致

り市内二ク所に於て市民の資 を前内に撤布し市民の注載を を前内に撤布し市民の注載を

しきれなかつたのに極み今またものである。

6大に人気を博するである?

キヤピタル

マネキン嬢が

化粧法實演

ハルビン警察當局方針を决定

日まで掲載を休 合により二十八 一

十八口頃叫れかへ通答に使人の田子峯次呂書さ先に來京二 で記しまる廿四日郎下

民権の通り二十七日から三日 ・ 東京から来て美さ魅力の 近代化粧法を公開する、廿七 日午後六時から十時迄金豪。

富士町のダンスホールキャピ

プの中継放送

ワヤズとステツ

お受けし常日の優勝並につたので本社では快くこ

謝の意を表する次第で はないのではなか

賞品寄贈の申込み

ダーシャッ十二級、ノータイ 山善吉氏から賞品さしてアン で開催されるに富の所でして大きが二十七日西廣場小郷校本社主催、全新京排球選手権

de

表

「ハルビン二十六8酸酸也」 一、胆成成はこれを思はしき する。 に対し掃蕩を以て臨む由であ は対致されたる人質に帰し金 の上壁地監を制限し表間の は対致されたる人質に帰し金 の上壁地監を制限し表間の は対致されたる人質に帰し金 の上壁地監を制限し表間の の上壁地監を制限した間の の上壁地に表した は対策を対して、近

一有數一の資産家で

に自分が頭目さなり起すと樹年九月十日一間の解散されに新日大家好の部下であつたが昨日大家好の部下であつたが昨

大センセーションを起す

有數の資産家丈に

レノ佛領事も動く

八質事件

「自教」 現に八百萬 三家子住所不定無職魁首事王 カスペ氏がフランス系ュダヤ て徘徊中の怪婦人を成松刑事 強に陳、湯刑事巡挿が逮捕し 大きしてハルピン 電に陳、湯刑事巡挿が逮捕し 東に陳、湯刑事巡挿が逮捕し かんだい カスペ人質事件は父 間長店附近を人ごみにまぎれ

日を水久に配念し非常時でなし思び出深き九月一 対を明し三分間

附近で強奪した七連維拳銃一つた、なは昨年八月頃大家子 挺及弾丸七線を所持して居た

フランクパラク氏が全く身命大映幅である、世界的探験家

受け又成時は黒豹に見舞はれ成時は獰猛なる虎群の襲撃を駆じての大臂瞼の結晶で、 した時人場者多数で後に枚挙 ・ 名艦艦賞會の主催で同 大蛇に睨まれ悉くそれがカ ラに入り録音されだるもので

箱小岩

琢總德

磨治也

田平間起

思出の 九月一日

二十八日から

は富日午前十一時五十八横濱もの他鏖災區域各庭 作さなり、九月一日東京麓災心念日は早くも崩十 (東京二十七日陵國通)大 協綱の思ひ出の日職東大 時日本を象徴が 大震災記念非常

二十八日から長春屋で蓋をに かっぱん という は後来の猛駄映画を見り蟹地は後来の猛駄映画を見り蟹地は後来の猛駄映画を る、気の弱い女性なごは正親 はれ機身に栗だち皿は逆流す 猛な歌類が格闕咆哮する物度 長春座上塲 刺動京百貨店、日の出化粧品 一根品店、丸美屋、仕九日も同時 一根品店、丸美屋、仕九日も同時 一根 一本本、現代號の三店で、仕八日

帰國の爲め土地と電話至急讓 満州 至急讓物あり

告候也 巻子雪竇翁九 年祭を來る二十八日午後三金子雪竇翁九 年祭を來る二十八日午後三 島 比壁

平中金 Ш 武多

廣告の御用は 電話三三〇〇番へ

ステップをラジオにのせ全満へお傳へ下さい繼放送致しますから何卒御來館の上皆樣方のンド演奏(ダンサー東美雲獨唱)を弊舘より中今晩七時四十五分から三十分問弊館ジャズバ 八月二十七日 ダンス、キャピタル

露披御店開 向三日間

朝日商會の建築場

今朝屋根墜落

にさいやかな皆様のパーを開かさせ 祝申上げます此の度城内入口六馬路 皆々様の御壯健なる事を店員一同御 て頂きましたどうぞ一度お立寄り御 試食を御願申上げます皆様のお出掛 を店内一同御侍申して居ります

同

東六馬路

B

が、世界電は千幅電板ひ出しの脂質には成りたくない……ところ「新齢率人だ、無人だけに振幅のいたない……ところ

てられたのが

与状態は難りの面白さに耳を置ま

ラヘエー大阪な女ですね」

性內

痔疾科

モヒ

小兒科

非常の中へ老女後に斬り込ませて

世間へ映観されてはなられと。

を神君のお手符へお際し申した」 見ン事務日山松原に飾って、千幅で、引つ旅へて、再び島に打乗り

飲ませ、一夜の鮮をさせた上、岩

た。一郎の心は紅趣の話に娘

13

まて聞くがよい、大阪家城の紫 一年 山 本 (二)

やつた、此時信州僧師の娘主、娘殿賞を殿ふるであらうぞ。と仰し **敷脂・取解的ない。子が獅子幅は、** 野火に似まれた娘の天守衛を見た あの最大の喉に死する事であら

は共油断すれば敗あり

優柔なれば 蹉跌

吉強啊二丁目

村岡吳服店

電話二二二四番

の能へ、千鰮湖河東城になった。 情報輸出がでお死にして行った。思い時になる。で現の集り ね。美人のがは、 『それから旦那。何うなりやした ば順訓に展開する日柄なり七赤の人 分限を超えざれ

はりませらや、此機何ひ、本のとし上は、郷料をそれがしに下し脇 表五枚ついりの別を頂き、勝毛な 表れなどし南壁順の船に、間じ毛 が成として眺起した頻繁世がで、 つたの神君音ふにや及ぶの早く教 出利でが御航へ進んで、それが 出せよや。と仰せになつたから 殿君を必ず火中よりお教ひ出し 新聞歌を聴られた。以前四千石の なつた千鵬は、患から歌行を始め なった千鵬は、患から歌行を始め なった千鵬は、患から歌行を始め ら、臓いふとなく 吉田御殿とい吉田大膳苑といふ顔本の部跡だか 低無労を以って、出外がを殺さ マヘイ配合いね。大丈夫職にもB アック・コード 地域に収集さなし中部第一 地域に収集さなし中部第一

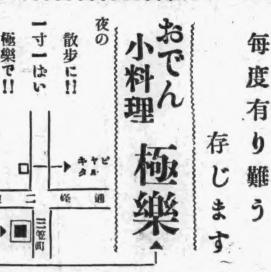
配置なる志を以

竹司、神戶 (大阪)行 当一等相等股偏船

八月七九四八月二十日 九月四日八月卅一日 時大連出版)

夜の

一寸一はい 散步に!! 極樂で!! 441 = 條



鰻か

ばやき

調味卓越簡易輕便

の事

入荷案內 新柄陳 大山山大山大山大山大 類各種 列

事造むはス 利なり

く日口舌井 常

世名安から中北

8

か宿

() 話三七五六番 談先身元調 引 種 企業調 查 査 新京老松町十 話三三五〇書

唸を生 不况を外に大發展 鰻かば焼トざんぶり 三笠町二丁目 じて大評

大連凸檢番

世帯道典 靑 電話二九四二番

長吉雪

惠記店

電話三〇九〇香 オヤ 襖 具表示



チを有す ツネに新京一のカ 新京一のニンキは

新京の青柳

A 亍 3 **P化粧品代理店** 傘 臺 3

世帶道具が揃ひました!! 家具に敷物 新京日本橋通 品 洋 行

時間の御都合は御便宜計ります 哥署 新 荷 百貨店 稽古 着 金泰洋行 振替大連三四三季 料糊化代近の力魅と美

美容と 巻巻と が代化粧料 でインゴドーランの 新京日本構通 新京 新京吉野町 カ も 新京吉野町 カ も 新京吉野町 カ も 三麗 帝都より 演に 一数の御婦人には…… 合音 い お方には…… 合名 い お方には…… 合名 かいお方には…… 色の赤いお方には…… 色の赤いお方には…… で (各色 | 個) 当演 來る・ 五 明新疾早淡白肌 〇 創鮮健鳴紅 色色色色色色